

災害教訓による防災意識の普及啓発についての提言（案）

災害教訓の普及方策に関する検討分科会

「災害教訓の継承に関する専門調査会」では、25の災害について、災害の状況や社会的な影響、行政や住民の対応、復旧から復興への過程などを内容とする報告書を取りまとめたところ。

また、この報告書を、一般の方々に対して分かりやすく解説し、将来の防災に活かすため、普及啓発用小冊子を作成することとしたところであり、今後は、報告書、普及啓発用小冊子を活用した、災害教訓の普及啓発を図る。

1. 普及啓発用小冊子「災害史に学ぶ」を活用した普及啓発

(1) 小冊子「災害史に学ぶ」の作成と配布

[作成]

- ・ 4編についてそれぞれ4000冊作成
- ・ 内閣府のホームページにアップし自由にダウンロード

[配布]

- ・ 都道府県、市町村の防災担当部局
- ・ 都道府県、主要都市の図書館
- ・ 全国大学図書館（H21.4.1現在、758校）
- ・ 各災害に関連する防災関連学会・防災関連研究所
（地震学会、火山学会、災害情報学会、気象学会、日本自然災害学会、歴史地震学会、日本活断層学会、土木学会、砂防学会、建築学会、都市計画学会等）
- ・ 報告書で取り上げられた災害のあった地域に所在する中学校・高等学校

(2) 具体的な活用

- ・ 防災フェア・各地で実施される防災イベントでの活用
〈例えば〉専門調査会委員等の協力を得て、防災フェアの中で「過去の災害に学ぶ」をテーマに防災教室を実施し、そのテキストとして活用
- * 「防災フェア」：防災週間（毎年8月30日～9月5日）の主な行事の一つとして各種展示、映像、実演等を通じ、

地震、風水害等の災害について認識を深め、これに対する心構え、防災知識の普及を図り、災害に対する備えの充実強化を目的に毎年開催

また、防災週間を中心に各地で防災イベントが実施されている。

- ・ 地震学会、火山学会など関連学会と連携した普及啓発活動に活用
〈例えば〉火山学会と内閣府の共催により、「過去の災害に学ぶ」をテーマに勉強会等を開催し、火山編をテキストとして活用
- ・ 防災活動を行っている小中高等学校や NPO 等民間団体の活動に活用
〈例えば〉
 - ・ 防災教育チャレンジプラン参加団体
 - ・ ぼうさい甲子園参加団体
 - ・ ぼうさい探検隊マップコンクール参加団体
 - ・ 全国防災まちづくりフォーラム参加団体 等
 - ・ 関連した研究を行っている大学に提供、テキストとして活用
 - ・ 学校における防災教育に活用（特に「体験集」の活用）

2. 報告書を活用した普及啓発

- (1) 各報告書については、200 部作成し、都道府県、関係研究機関等に配布するとともに、内閣府ホームページにアップし自由にダウンロード

(2) 各災害の発生からの節目の年を捉えた普及啓発

取りまとめた 25 の災害について発生年を並べていくと、発生から何十年という節目の年に当たる災害がある（2010 年：エルトゥールル号事件から 120 年、2011 年：濃尾地震から 120 年、2013 年：関東大震災から 90 年）。そのタイミングを捉えて、その災害が発生した地域と連携したシンポジウム等を実施するなど報告書を活用した災害教訓の普及啓発を行う。

内閣府においては、そのようなタイミングを捉え積極的に PR を行う。

- (3) 報告書を再度印刷し、25 冊セットにして都道府県、主要都市、主要大学の図書館等に配布することを検討する。

	災害発生年	1657	1662	1707	1783	1847	1854	1854	1855	1858	1888	1890	1891	1896	1914	1923	1926	1944	1945	1947	1948	1959	1960	1976	1982	1991
年	災害名	明暦の江戸大火	寛文近江・若狭地震	富士山宝永噴火	天明浅間山噴火	善光寺地震	安政東海地震	安政南海地震	安政江戸地震	飛越地震	磐梯山噴火	エルトゥールル号事件	濃尾地震	明治三陸地震津波	桜島噴火	関東大地震	十勝岳噴火	東南海地震	三河地震	カスリーン台風	福井地震	伊勢湾台風	チリ地震津波	酒田の大火	長崎豪雨	雲仙普賢岳噴火
2010	エルトゥールル号事件120年 チリ地震津波50年	353	348	303	227	163	156	156	155	152	122	120	119	114	96	87	84	66	65	63	62	51	50	34	28	19
2011	濃尾地震120年 雲仙普賢岳噴火20年	354	349	304	228	164	157	157	156	153	123	121	120	115	97	88	85	67	66	64	63	52	51	35	29	20
2012	寛文近江・若狭地震350年 長崎豪雨30年	355	350	305	229	165	158	158	157	154	124	122	121	116	98	89	86	68	67	65	64	53	52	36	30	21
2013	天明浅間山噴火230年 関東大震災90年	356	351	306	230	166	159	159	158	155	125	123	122	117	99	90	87	69	68	66	65	54	53	37	31	22
2014	安政東海・東南海地震160年 桜島噴火100年 東南海地震70年	357	352	307	231	167	160	160	159	156	126	124	123	118	100	91	88	70	69	67	66	55	54	38	32	23
2015	安政江戸地震160年 三河地震70年	358	353	308	232	168	161	161	160	157	127	125	124	119	101	92	89	71	70	68	67	56	55	39	33	24
2016	明治三陸地震津波120年 十勝岳噴火90年 酒田の大火40年	359	354	309	233	169	162	162	161	158	128	126	125	120	102	93	90	72	71	69	68	57	56	40	34	25
2017	明暦の江戸大火360年 富士山宝永噴火310年 善光寺地震170年 カスリーン台風70年	360	355	310	234	170	163	163	162	159	129	127	126	121	103	94	91	73	72	70	69	58	57	41	35	26
2018	飛越地震160年 磐梯山噴火130年 福井地震60年	361	356	311	235	171	164	164	163	160	130	128	127	122	104	95	92	74	73	71	70	59	58	42	36	27
2019	伊勢湾台風60年	362	357	312	236	172	165	165	164	161	131	129	128	123	105	96	93	75	74	72	71	60	59	43	37	28